





令和 4 年度 施策評価表

施策	0402 地域間交流の推進	施策担当部	企画政策部	部長	渡邊 真一郎
		施策担当課	企画政策課	課長	石山 光昭
施策の方針	国内の姉妹都市や友好交流都市、さらには天正遣欧少年使節ゆかりの地などとの地域間交流を推進する。				
関連するSDGsのゴール	   				

【DO（実施）】

後期基本計画（令和3年度～令和7年度）における数値目標

指標名	単位	基準値 (R1)	R3目標値	R4目標値	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R3年度	
			R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	達成率	進捗率
① 姉妹都市・友好交流都市交流事業への延べ参加者数	人	269	476 339	571	622	1,045	1,500	71.2%	22.6%
②									
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた飯南町との青少年交流事業等が中止となり、直接的な交流ができなかった。代替企画として、エフエムいたみへの出演、姉妹都市・友好交流都市物産展の大村市物産振興協会への販売を委託しての開催、濱田謹吾銅像建立35周年記念式典においては仙北市関係者からビデオメッセージを送ってもらう等コロナ禍の中、形を変えて交流を行った。

施策経費

(単位:千円)		R3年度 決算	R4年度 予算	R5年度 見込	特記事項
内訳	事業費	1,896	2,928	2,639	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	22	6	
	一般財源	1,896	2,906	2,633	
	人件費	3,279	5,908	—	
フルコスト	5,175	8,836	—		

施策の概要（細施策）

040201	地域間交流の推進	他の地域の人々との交流を通じて相互の理解を深め、広域的振興を図るため、国内の姉妹都市である秋田県仙北市、兵庫県伊丹市のほか、友好交流都市である島根県飯南町、さらには天正遣欧少年使節ゆかりの地や日本遺産に認定された「砂糖文化を広めた長崎街道～シュガーロード～」構成自治体との多様な地域間交流活動を推進します。 また、大村湾を活かした地域の活性化を推進するため、大村湾流域自治体5市5町等による連携と交流を推進します。

【CHECK（評価）施策担当部長】

施策を達成する上での問題点・課題

姉妹都市・友好交流都市物産展において、3年ぶりに直接的な交流を再開しているが、今後も引き続き、WITHコロナ、コロナ感染症対策をとりながら事業を進めていく必要がある。
 天正遣欧少年使節ゆかりの地国内交流事業は、感染リスク減のため、オンラインでの開催となるが、参加者の満足度を高めるため、工夫が必要である。

【ACTION（改善・改革）】

上記の問題点・課題を踏まえた事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方

姉妹都市・友好交流都市との交流事業については今後も新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、姉妹都市等と十分に協議しながら、進めていく。
 天正遣欧少年使節ゆかりの地交流事業は、来年度以降も新型コロナウイルス感染症の影響を想定し、今年度のオンライン交流を踏まえ、研究を続けていく。

令和5年度新規事業

	事業名	担当課	令和5年度見込	対象・事業概要など
			事業費（千円）	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	